

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の方々との繋がりは、コロナ禍により減少している。ボランティアの受け入れも休止している状態である。以前は地元の団体が踊りなどを施設に来所して披露してくれていた。	入居者様の楽しみを作る為にも、ボランティアの受け入れを再開し、レクリエーション活動の充実を図ることを目指す。	地域のボランティア団体の活動状況を確認し、可能であれば来所していただけるように依頼をする。	6ヶ月
2	19	コロナ禍で面会に制限があることに対し、不満を抱えているご家族が一定数いる。周辺施設の状況や感染状況を鑑み、面会制限の緩和を図る必要がある。	コロナ禍以前のように、予約不要で自由に面会を楽しめる環境を目指す。	コロナウイルスの感染症分類が5類から2類に移行する為、面会制限の緩和を検討する。まずは、土日祝日の面会の再開をし、その後に居室面会の再開を検討する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。